



## ホヌ・バイ・ザ・シーの沿革と公演実績



ホヌ・バイ・ザ・シーは、“太平洋のピンクパレス”と称される老舗のホテル「ロイヤル・ハワイアン・ホテル」にあるワイキキビーチに面した有名はモナークルームで、2012年7月4日のアメリカ独立記念日に、ブロードウェイ風のミュージカルとして初披露されました。

その後3シーズンにわたりロイヤル・ハワイアン・ホテルで公演が行われ、ミュージカルは老若男女すべての世代の観客で賑わい、海洋生物キャラクターが息吹を与えたかのように、観客も一緒になって踊ったり、歌ったりして楽しみました。

ホヌ・バイ・ザ・シーの関心が高まるに連れ、アメリカ国内の様々な水族館からミュージカル公演の依頼や招待が届くようになり、アメリカを代表する科学、産業、技術、芸術、自然史の博物館群・教育研究機関複合体「スミソニアン学術協会 (Smithsonian Institute)」や他の海洋保護団体との関係を築いて参りました。

2015年シーズンには、アメリカ国内に留まらず、世界公演ツアーの日程も発表し、モナコとカナダを訪れました。ハワイへ戻った後は、アメリカ合衆国およびハワイ州の国家歴史登録財に登録されている「ハワイ・シアター (1922年設立)」での公演を行いました。

これまでに公演を行った場所は、次の通りです。

- スミソニアン国立自然史博物館（アメリカ合衆国首都ワシントン D.C.）
- 国際自然保護連合（IUCN）国際会議 2014（オーストラリア、シドニー市）
- ロイヤル・ハワイアン・ホテル（アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市）
- ブルー・オーシャン・フィルム・フェスティバル 2015（モナコ、モンテカルロ）
- シアトル水族館（アメリカ合衆国ワシントン州シアトル市）
- バンクーバー水族館（カナダ、ブリティッシュ・コロンビア州）
- キャピトル・ヒル・オーシャン・ウィーク（アメリカ合衆国首都ワシントン D.C.）
- アクアリウム・オブ・ザ・パシフィック（アメリカ合衆国カリフォルニア州ロングビーチ市）
- ブルー・オーシャン・フィルム・フェスティバル  
（アメリカ合衆国フロリダ州セントピーターズバーグ市）
- プラネットフェスト（オーストラリア、シドニー・オリンピック・パーク）
- ワイキキ水族館（アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市）
- ノースショア・オーシャン・フェスティバル（アメリカ合衆国ハワイ州カフク地区）

2016年10月には「葛西臨海水族園」（東京都江戸川区）で日本初の公演を行います。

また、ホヌ・バイ・ザ・シーは、地域社会の奉仕活動にも積極的に力を入れています。公演のために訪れた都市または近郊にある病院や小児科病棟を訪れ、ミュージカルのキャラクターたちが入院する患者や負傷兵を慰問したり、その都市の地域社会に根付いたイベントに参加したりしています。

これまでに訪れた場所や参加したイベントは、次の通りです。

- ウォルター・リード米軍医療センター（アメリカ合衆国メリーランド州ベセスダ地区）
- オール・チルドレンズ・ホスピタル（アメリカ合衆国フロリダ州セントピーターズバーグ市）
- シアトル・チルドレンズ・ホスピタル（アメリカ合衆国ワシントン州シアトル市）
- ミラー・子ども・女性専用病院（アメリカ合衆国カリフォルニア州ロングビーチ市）
- シュライナー・ホスピタル・フォー・チルドレン（アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市）
- カイザー・パーマネンテ病院（アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市）
- 国際こどもの日（アメリカ合衆国カリフォルニア州ロングビーチ市）
- ホノルル市庁舎世界海洋デー（アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市）
- JTB ホノルル・フェスティバル（アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市）